

AI技術で万引きを未然に防止する

SeDAI Gメン SeDAI ガードマン

万引き防止 AI システム

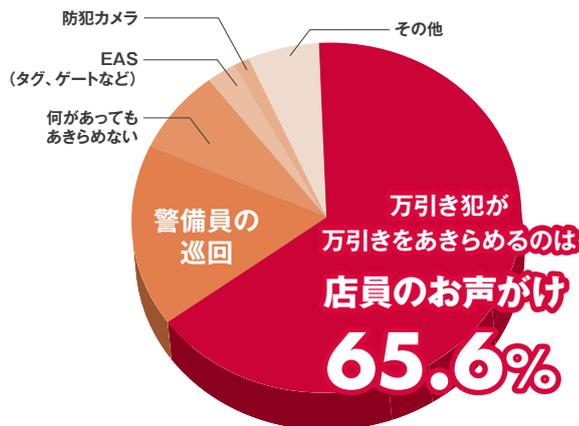
AIが万引き犯を自動的に発見し、店舗スタッフにリアルタイムでスマートフォンに通知することのできる防犯システムです。



「万引き行動」を事前にキャッチ!!

小売業を悩ませる万引きの被害

- 1 店舗業務が多く、不審者に気を配れない…**
人手不足の店舗ではスタッフ一人一人の業務も忙しく、不審者を見つけるのが困難。
- 2 死角が多い店舗や、売り場面積が広いと目が行き届かない**
店舗レイアウトによっては死角が多く、面積も広い場合、全てをチェックするのは不可能。
- 3 防犯カメラや防犯ゲートを設けても、万引きがなくなる**
対策を講じてても、万引きによる商品ロスがある。万引き対策のコストも大きい。



万引きが多い商品 (例)

- 化粧品 ●医薬品 ●食料品(酒、米、惣菜等)
- 日用品(カミソリ替刃、電池等) ●ペットフード
- 書籍、CD、DVD ●ブランド衣料品



AIカメラがスタッフの“声かけ”を支援します

万引き防止AIシステムは監視カメラで、万引き犯の特徴的な動きを自動的に発見し、店舗スタッフに通知する防犯システムです。



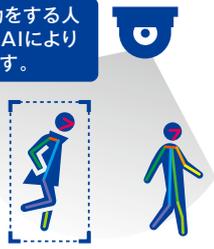
あなたの代わりに SeDAI が「万引き行動」を見つけます

■ AIにより検知

検知範囲に入ると「人」を認識します。



不審行動をする人の動きをAIにより検知します。



防犯カメラの検知範囲に入ると「人」を認識します。さらに、その複数の人の中から不審行動をする人の動きをAIにより検知します。

■ スマホに通知

ライブ映像



店員から声かけ「何かお探ですか？」万引きを未然に防ぐ



※画像はイメージです。

リアルタイムにスマートフォン(専用アプリ)へ通知が来ます。素早く不審者情報を受け取ることで的確なお声がけを促すことができます。

■ 不審行動をクラウドにデータ蓄積

映像をリアルタイムにクラウドサーバへ転送



クラウドの過去の蓄積データにより、AI検知のレベルが向上していきます。使用期間が長いほど、よりの確に不審行動を検知できるようになります。

■ カメラ1台からでもスタート



【監視場所】1~5箇所の場合
AIカメラ1台から始められる

SeDAI ガードマン



【監視場所】6~11箇所の場合
防犯カメラと連携できるAIサーバー

SeDAI Gメン

SeDAI Gメン/ガードマン 導入効果

万引きによる商品ロス額

例/ドラッグストア(売場面積:300平方メートル 年間売上:4億円)



※トライアルの事例をもとに作成。

万引き対策費用×万引き防止AIシステムの比較



様々な分野で商品ロス率の改善が報告されています

